

<同時資料提供先>

令和4年9月27日

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・
山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

9月28日（水）の実証試験は延期します**インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」 実証試験の開催について
～ 地方自治体の施設管理に関する課題解決を支援します ～**

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」では、地方自治体のインフラメンテナンスに係る課題（ニーズ）に対し、民間企業等が保有する技術（シーズ）を紹介し、実証試験、効果検証を行うことで、マッチング（社会実装）を啓発する取り組みを実施しています。

この度、岡山県津山市が抱えるインフラメンテナンスに係る課題に対し、現地での実証試験を以下のとおり開催しますのでお知らせします。

■開催日時：~~令和4年9月28日（水）14:00～15:30~~

※雨天により、令和4年9月29日（木）14:00～15:30に延期

■開催場所：岡山県津山総合体育館会議室 及び 市道新錦橋押入線

（津山市山北 669）

（津山市林田地先）

詳細は、別紙2「第4回実証試験 プログラム」P2を参照

■課 題：道路区画線の摩耗対策

■課題提供者：津山市

■技術を紹介する企業等：株式会社キクテック

■実施内容：別紙2「第4回実証試験 プログラム」による

■取材について

- ・取材を希望される場合は、別紙1「取材申込書」に必要事項を記載の上、事前に申し込みをお願いします。
- ・駐車場所は、別紙2「第4回実証試験 プログラム」P2の位置図を参照ください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材をされる方はマスク着用を徹底して頂き、当日、体調不良（37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状）の方は取材をご遠慮ください。

問い合わせ先

【実証試験に関すること】

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」企画委員会（事務局）

（復建調査設計株式会社 保全構造部内）TEL：050-9002-1744

ふじ い とち ゆき
藤井 友行（E-mail：jcim-chugoku@fukken.co.jp）

「ちゅうごく」ホームページ URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/im/index.html>

【インフラメンテナンス国民会議に関すること】

国土交通省中国地方整備局 企画部 TEL：082-221-9231

事業調整官 高口 敏弘（内線3116）

広域計画課課長補佐 今田 修（内線3212）

➢中国地方整備局は、産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとなる
インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」の取り組みを支援しています。

国土交通省 中国地方整備局

企画部 広域計画課 藤川 宛

申込先 FAX 082-511-6359

E-mail cgr-maintenance@cgr.mlit.go.jp

取材申込書

取材を希望される方は、必要事項をご記入の上、上記申込先へFAX又はメールでお申し込みください。

本取材申込書による申し込みは、9月28日（水）17：00までをお願いします。

令和4年9月 日

会社名・部署名・緊急連絡先（代表電話番号等）
（代表）取材者の役職・氏名・連絡先（携帯番号等）・来場予定人数
車両の駐車希望（有・無）
※駐車場所は、別紙2「第4回実証試験 プログラム」P2の位置図を参照ください。

<連絡事項>

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、取材をされる方はマスク着用を徹底して頂き、当日、体調不良（37.0度以上の発熱、咳等の風邪の症状）の方は取材をご遠慮ください。

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」

第4回実証試験

開催日時：令和4年9月29日(木) 14:00～15:30

開催場所：【開会～シーズ技術の説明、講評、閉会】岡山県津山総合体育館会議室(津山市山北669)
【シーズ技術の施工】市道新錦橋押入線(津山市林田地先)

プログラム

1. 開会の挨拶(14:00～14:10)

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」 企画委員リーダー

藤井 友行

2. ニーズ提供者の挨拶(14:10～14:20)

津山市 都市建設部 土木課 課長補佐

森藤 幹夫

3. シーズ技術の説明(14:20～14:30)

株式会社キクテック FB統括部 課長補佐

寺倉 嘉宏

(会議室から試験フィールドに移動)

4. シーズ技術の施工(14:30～15:00)

(試験フィールドから会議室に移動)

5. ニーズ提供者の感想(15:00～15:10)

津山市 都市建設部 土木課 主任

石黒 潤

6. 講評(15:10～15:20)

インフラメンテナンス国民会議「ちゅうごく」 企画委員リーダー

藤井 友行

7. 閉会の挨拶(15:20～15:30)

国土交通省中国地方整備局 企画部広域計画課 課長補佐

今田 修

【集合場所】

岡山県津山総合体育館 会議室に集合をお願いします。

【車の駐車】

岡山県津山総合体育館の駐車場をご利用下さい。



位置図



岡山県津山総合体育館内の会議室位置図

耐摩耗性路面標示材

ARライン (AR = Abrasion Resistance=耐摩耗性)

ARラインは、路面標示用塗料3種1号の品質に適合し、特に耐久性を向上させた路面標示材です。



【特 長】

- 特殊骨材(硬質セラミック骨材)等を含育し、従来の路面標示用塗料の原料も見直しすることにより、全体の強度を改良しています。従来の路面標示用塗料と比較して耐摩耗性に優れています。(当社検証2.5倍程度)
- 通常のスリッター式施工機で施工が可能です。

【摩耗性能の比較】 当社試験機にて検証

タイヤ走踏試験機

道路標示や道路鋸の耐久性を測定する装置



走踏回数	ARライン	従来の路面標示材
開始前		
4万回		
10万回	アスファルト路面が10万回でも露出していない	アスファルト路面が露出